



## 第10章 講演会その他の活動

市澤, 哲 ; 添田, 仁 ; 村井, 良介 ; 坂江, 渉 ; 河野, 未央 ; 古市, 晃

---

**(Citation)**

歴史文化に基礎をおいた地域社会形成のための自治体等との連携事業, 10(平成23年度事業報告書):51-52

**(Issue Date)**

2012-03-31

**(Resource Type)**

report part

**(Version)**

Version of Record

**(URL)**

<https://hdl.handle.net/20.500.14094/81003867>



## 第10章 講演会その他の活動

### 尼崎郷土史研究会での講演

同会の創立 50 周年総会の記念講演を依頼され、2011 年 4 月 28 日、尼崎市総合文化センターにおいて、市澤哲が「中世尼崎に生きた人々」と題する講演を行った。(文責・市澤哲)

### 史料ネット総会での報告

2011 年 6 月 12 日、西宮市大学交流センターで開かれた史料ネット総会の報告会で、「西摂地域における安政南海地震・津波の記録」と題する報告をおこなった。(文責・添田仁)

### いずみさの歴史セミナーでの講演

2011 年 6 月 19 日(日)、いずみさの歴史セミナー第 1 部「武士を知ろう」の第 2 回目のセミナーで(於：歴史館いずみさの)、「戦国と武士」と題する講演をおこなった。(文責・村井良介)

### 神戸研究学園都市公開講座での講演

長山雅一氏の紹介を通して、2011 年 7 月 2 日、神戸市西区の大学利用施設 UNITY (ユニティ)において、坂江渉が「浜辺の美女伝承と神祭り -葦屋ウナヒ乙女-」と題する講演をおこなった。(文責・坂江渉)

### あかし楽講座での講演

明石市生涯学習センターの依頼をうけ、2011 年 7 月 30 日(土)、明石市生涯学習センター学習室 I にて、坂江渉が「風土記の時代の播磨のミナトと海辺」と題する講演(全体テーマは明石と港)をおこなった。(文責・坂江渉)

### 神戸東ロータリークラブ卓話

2011 年 8 月 9 日、神戸東ロータリークラブ卓話にて河野未央が、「江戸時代の兵庫津～元禄時

代を中心に～」と題する報告を行った(於：ホテルオークラ神戸)。5 代将軍徳川綱吉の時代における捨て子禁令・飲酒への取り締まり等について触れたのち、兵庫津における捨て子、ないし飲酒(泥酔者への対応の様子)等を史料をもとに紹介した。会食の場での 20 分程度の短い報告であったが、出席者から概ね好評をいただいた。

(文責・河野未央)

### 加古川市文化財講座での講演

加古川市教育委員会文化財調査研究センターからの依頼をうけ、2011 年 10 月 22 日(土)、加古川市立青少年女性センターにおいて、「播磨国風土記からみた古代の加古川地域」(平成 23 年度加古川市文化財講座②)と題する講演をおこなった。(文責・坂江渉)

### 神戸大学ホームカミングデーへの参加

2012 年 10 月 29 日(土)、神戸大学ホームカミングデーの文学部会場において、センター紹介のパネル、成果物等を展示した。

(文責・坂江渉)

### 神戸史談会での講演

2011 年 11 月 20 日(日)、神戸史談会にて「西摂津地域の中の兵庫津」と題する講演を行った(於：こうべまちづくり会館)。講演では、兵庫津を含む阪神間地域沿海部において、朝鮮通信使護送等公共交通のために沿海地域の村々が船・水主の供出を行っていたこと、兵庫津が江戸時代直線的な発展は遂げておらず 17 世紀中葉から後期にかけて下層町人を中心に人口流出が続いていたため、その掌握に尼崎藩が努めていたことなど、いくつかの兵庫津にまつわるトピックを紹介した。参加者は約 30 名であった。

(文責・河野未央)

### 神戸大学厳夜祭への協力

2011 年 12 月、本学国際文化学部キャンパスにおいて開催された第 38 回厳夜祭へ、当センターの活動の概要を記したパネルを展示した。これは

4年前から引き続くもので、同実行委員会が企画した「学生・地域交流企画」の趣旨に賛同したものである。(文責・坂江渉)

#### 地域連携活動発表会への参加

2012年1月18日、瀧川記念学術交流会館大会議室で、平成23年度地域連携活動発表会が開催された。この発表会は、本学全体の地域連携事業の活動状況を報告するとともに、様々な関係者からの意見を参考にしながら翌年度の活動に活かすことを目的に、平成17年度から毎年開催されているものである。当日は会場内にセンターの事業紹介のパネルを展示するとともに、坂江渉が討論会のパネラーとして参加して、「地域連携拠点」に関する議論に加わった。(文責・坂江渉)

#### 大阪・平野住民大学講座での講演

(財)平野区画整理記念会館の依頼を受け、平野住民大学講座において2012年2月3日(金)、「難波宮はいつできたか」と題して講演を行った。(文責・古市晃)

#### エル・おおさか文化芸術サロンでの講演

(財)大阪労働協会の依頼を受け、エル・おおさか文化芸術サロンにおいて、「行基 ―その生涯と事績を追う―」と題する連続講演を行い、2012年2月6日(月)「行基の生涯」、同年2月20日(月)「行基と開発」、同年3月5日(月)「行基とカミ」と題して講演を行った。(文責・古市晃)

#### 尼崎中国古典に学ぶ会での講演

同会の創立10周年総会の記念講演を依頼され、2012年2月15日、アルカイック・ホールにおいて、市澤哲が「中世の尼崎」と題する講演を行った。(文責・市澤哲)

#### 大阪市立市民交流センターすみよし北での講演

大阪市立市民交流センターすみよし北の依頼を受け、「古代の住吉を考える」と題する講演会に

おいて、2012年3月3日(土)「5・6世紀の王族と住吉」と題して講演を行った。(文責・古市晃)

#### 神戸・阪神歴史講座第5回への協力

2010年度より神戸史学会、サロン・ド・サモン等の学会・市民団体が主催する歴史講座が開始された。本年度も第5回目が開催され、石川道子氏による講演「尼崎城下の江戸積み酒造業」が行われた(2012年3月4日、於：尼崎市中央地域振興センターコミュニティホール)。同講座は地域連携センター後援事業であり、当日は河野未央が司会進行を、山崎善弘がコメンテーターをつとめた。参加者は約80名。当日の質疑応答の時間に寄せられた質問用紙は10数枚に及び、アンケートでも再度の開催を願う声が多数となるなど、大盛況のうちに終わった。

本年度1度しか講座が開催できなかったため、次年度は昨年度と同様年4回の実施を目指しているという。なお、2010年度の活動成果については辻川敦・大国正美編著『神戸～尼崎 海辺のまちの歴史風景(仮題)』(神戸新聞総合出版センター、2012年3月刊行予定)として出版予定である。(文責・河野未央)

#### 講演会「いにしえの灘・西郷地域を語る」

灘区役所まちづくり課からの要請をうけ、2012年3月24日(土)、神戸製鉄所コミュニティセンターにおいて、「古代の灘・西郷地域の浜辺～ウミガメと海人～」というテーマの講演をおこなった。(文責・坂江渉)